



第53回 国際物理オリンピック日本大会および第23回アジア物理オリンピックモンゴル大会 日本代表選手決定について

公益社団法人 物理オリンピック日本委員会
理事長 長谷川 修司

公益社団法人物理オリンピック日本委員会は、第53回**国際物理オリンピック**(期間:2023年7月10日～17日 開催国:日本)および第23回**アジア物理オリンピック**(期間:2023年5月21日～29日 開催国:モンゴル)に派遣する日本代表選手を決定しました。

国際物理オリンピックは、1967年にポーランドのワルシャワで第1回大会が開催された物理の国際的なコンテストで、全世界80前後の国・地域から高等教育機関就学前の若者が参加し、物理学に対する興味関心と能力を高め合うとともに、国際的な交流を通じて参加国における物理教育が一層発展することを目的として、毎年開催されています。わが国は2006年、第37回国際物理オリンピック IPhO2006シンガポール大会に初めて日本代表選手5名を派遣し、以来毎年参加し、メダルを獲得しています。

アジア物理オリンピックは、2000年にインドネシアで第1回大会が開催されたアジア地域の高等教育機関就学前の若者が参加する物理コンテストです。20前後の国・地域から、最大8名の代表選手参加し、毎年開催されています。わが国は2021年、第21回アジア物理オリンピック APhO2021台湾大会に初めて日本代表選手8名を派遣し、以来毎年派遣・参加しています。

今回の日本代表選手選抜の選考過程は以下の通りです。

第18回全国物理コンテスト・物理チャレンジ2022(応募者1354名)の「第1チャレンジ」(予選)で課せられた理論コンテストおよび実験課題レポートの総合成績によって選抜された101名が、2022年8月に兵庫県で開催した「第2チャレンジ」(本選)に臨み、その中で優秀な成績を収めた高校2年生以下の14名が日本代表候補者として選抜されました。

日本代表候補者には、9月に開催した「秋研修」において国際物理オリンピックに向けた訓練のガイダンスと実践的基礎学習を行ったのち、インターネットを利用した「理論問題・実験データ解析演習の通信添削」、12月末には実験実習を主体とした「冬合宿」、さらに今年3月末には最終選考を兼ねた「春合宿」を行って、最終的に日本代表選手を決定しました。

日本代表選手は、引き続き国際大会参加に向けたトレーニングに参加し、国際大会に備えています。

国際物理オリンピック日本代表選手役員団の結団式は7月9日(日)午後、東京理科大学(神楽坂)で開催する予定です。

なお、2024年に開催される物理オリンピック国際大会の日本代表選手選考を兼ねる国内コンテスト、第19回全国物理コンテスト・物理チャレンジ2023の申込がすでに始まっており、7月9日に「第1チャレンジ」(予選)の理論コンテストが開催され、「第2チャレンジ」(本選)は、本年8月19日～22日に岡山県で開催する予定です。詳しくは、ホームページ(<http://www.jpho.jp/>)をご参照ください。

第53回国際物理オリンピックの詳細に関しては、主催団体である一般社団法人国際物理オリンピック2023協会のホームページ(<https://ipho2023.jp/>)を、第23回アジア物理オリンピックモンゴル大会に関してはホームページ(<https://apho2023.mn/>)をご覧ください。



第53回国際物理オリンピック (IPhO2023) 日本代表選手

氏名	フリガナ	性別	学校名(所在地)	学年
今村 晃太郎	イマムラ コウタロウ	男	大手前丸亀高等学校 (香川県)	3年生
岩下 幸生	イワシタ コウキ	男	市立札幌開成中等教育学校 (北海道)	6年生
喜多 俊介	キタ シュンスケ	男	筑波大学附属駒場高等学校 (東京都)	1年生
田中 優希	タナカ ユウキ	男	灘高等学校 (兵庫県)	3年生
東川 レオン	ヒガシガワ レオン	男	筑波大学附属駒場高等学校 (東京都)	3年生

※ 氏名五十音順

第23回アジア物理オリンピック (APhO2023) 日本代表選手

氏名	フリガナ	性別	学校名(所在地)	学年
揚妻 慶斗	アゲツマ ケイト	男	筑波大学附属駒場高等学校 (東京都)	3年生
石川 貴士	イシカワ タカシ	男	筑波大学附属駒場高等学校 (東京都)	3年生
今村 晃太郎	イマムラ コウタロウ	男	大手前丸亀高等学校 (香川県)	3年生
岩下 幸生	イワシタ コウキ	男	市立札幌開成中等教育学校 (北海道)	6年生
植田 靖啓	ウエダ ヤスヒロ	男	灘高等学校 (兵庫県)	3年生
角谷 賢斗	カクタニ ケント	男	開成高等学校 (東京都)	1年生
田中 優希	タナカ ユウキ	男	灘高等学校 (兵庫県)	3年生
東川 レオン	ヒガシガワ レオン	男	筑波大学附属駒場高等学校 (東京都)	3年生

※ 氏名五十音順

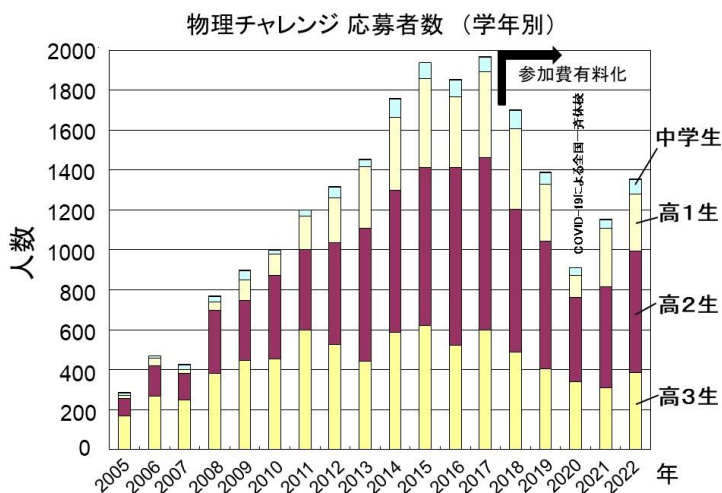
<問い合わせ先> 公益社団法人 物理オリンピック日本委員会 事務局 菊池 祥子
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3 東京理科大学内
TEL 03-5228-7406 FAX 03-3268-2345
Mail info@jpho.jp HP <https://www.jpho.jp>

「物理オリンピック国際大会」について

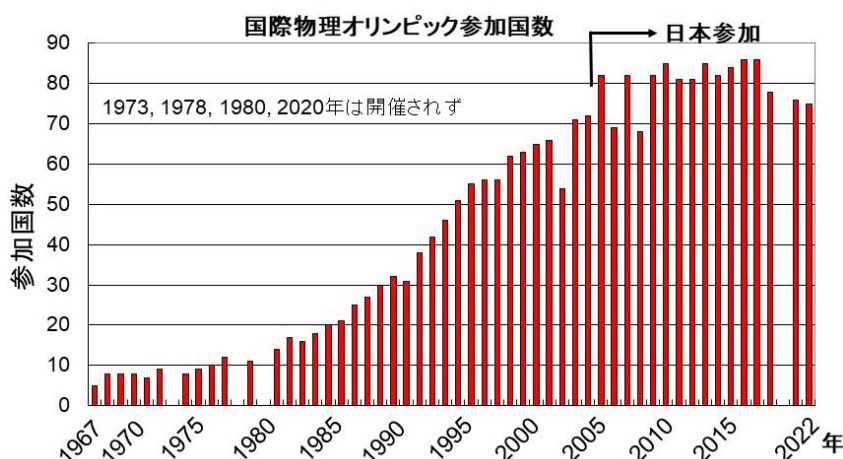
物理オリンピック国際大会の参加資格は、20歳未満で大学・短期大学などの高等教育を受けていない生徒たちです。各国内で選抜された代表選手たちが、大学・高校教員からなる大会日本役員（リーダー、オブザーバ）とともに参加します。約10日間という長い会期のあいだ、選手は理論問題と実験問題にそれぞれ5時間をかけて挑戦するほか、他国からの参加者や主催者と国際的な交流を深めることができるように構成されています。役員たちは問題の翻訳や採点交渉などを行います。

公益社団法人物理オリンピック日本委員会について

公益社団法人物理オリンピック日本委員会 (JPhO) は、全国物理コンテスト「物理チャレンジ」を開催し、そこから国際物理オリンピックに派遣する日本代表選手を選抜し、さらに選手を訓練して国際大会に派遣することを主たる事業としています。この事業は、物理関連学会や、全国の大学、地方公共団体、研究所、多数の企業等の支援とともに、科学技術振興機構を通じて国の支援を得て継続しております。本法人は、我が国の高校生・中学生の間に広く物理に対する興味・関心を喚起するために、全国各地で高校生・中学生、それに中学校および高校の先生方を対象としたプレチャレンジ等の普及啓発活動も広く行っています。



物理チャレンジ (国内選抜大会) 応募者数



国際物理オリンピック (IPhO) 参加国数

国際物理オリンピックでの日本選手団の成績

第52回 スイス大会 (2022年) (オンライン形式)	銀 銀 銀 銅 銅
第51回 リトアニア大会 (2021年) (オンライン形式)	金 銀 銀 銀 銅
第4回 ヨーロッパ物理オリンピック (2020年)	金 金 銀 銀 銅
第50回 イスラエル大会 (2019年)	金 銀 銀 銀 銀
第49回 ポルトガル大会 (2018年)	金 銀 銀 銀 銀
第48回 インドネシア大会 (2017年)	金 金 銀 銀 銀
第47回 スイス・リヒテンシュタイン大会 (2016年)	金 金 金 銀 銅
第46回 インド大会 (2015年)	金 銀 銀 銅 銅
第45回 カザフスタン大会 (2014年)	銀 銀 銀 銀 銅
第44回 デンマーク大会 (2013年)	銀 銀 銅 銅 銅
第43回 エストニア大会 (2012年)	金 金 銀 銀 銀
第42回 タイ大会 (2011年)	金 金 金 銀 銀
第41回 クロアチア大会 (2010年)	銀 銅 銅 銅 入賞
第40回 メキシコ大会 (2009年)	金 金 銀 銅 銅
第39回 ベトナム大会 (2008年)	金 銀 銅 入賞 入賞
第38回 イラン大会 (2007年)	金 金 銀 銀 銅
第37回 シンガポール大会 (2006年)	銀 銅 銅 銅 入賞

IPhO での日本代表選手の成績